

登録番号 第52号

株式会社 セリア

大垣市外済2丁目38番地 代表取締役社長 河合 宏光

《実施期間》 12月 1日(木)～12月21日(水) 計11日(大垣特別支援学校)

1月18日(水)～ 2月 8日(水) 計12日(大垣特別支援学校)

ジョブプラン① 【作業名 仕分け作業】

- 段ボールもしくはコンテナの中に入っている商品をフックに掛けたり、籠の中にそれぞれのアイテム毎に仕分けをしながら、不良品の有無、未登録の商品のチェックを行う。
- 商品を比べて不良品をチェックしたりする為、作業場所は明るい場所を選んだり、判断できない物は別の籠に入れたり、まわりの人に聞くなどして作業が止まらないようにする。



ジョブプラン② 【作業名 レジ通し】

- 同じアイテムの商品をレジの横の机の上にまとめておく。
- レジで、10個づつの商品を通す。また、それと同時に、不良品や未登録の商品をチェックし、印をつけて専用の籠に入れる。
- 数を間違えることなく確実にレジを通すことが必要なので、梱包の担当者とペアを組み、お互いに画面を見ながら確認をする。
- レジを通すスピードやタイミングは、梱包の担当者のリードによって行う。



ジョブプラン③ 【作業名 梱包】

- レジを通った商品を袋詰めしてコンテナの中に入れる。
- 入れ方としては、大きい物から小さい物、重い物から軽い物の順に入る。また、開封した時に店舗で陳列しやすいように、同じようなアイテムをまとめて入れるようにする。
- 梱包してしまうと、中が確認できないので迷ったときには必ず報告するようにする。

生徒の感想

不良品をチェックするのは難しかったけれど、商品のフック掛けの仕事が楽しくできました。

登録番号 第107号

MSロジコム株式会社

郡上市八幡町相生1112-6 専務取締役 長尾 宮隆

《実施期間》 平成23年 9月12日(月)～ 9月14日(水) 計2日(郡上特別支援学校)

平成23年10月24日(月)～10月28日(金) 計2日(郡上特別支援学校)

平成23年11月14日(月)～11月16日(水) 計2日(郡上特別支援学校)



ジョブプラン① 【作業名 リサイクル用インクカートリッジの色分け】

使用済みインクカートリッジを色ごとに分ける。色分けの際には、キズ、品番違い、パッケージ違い等のカートリッジの廃棄も同時に行なった。

○工夫した点…

作業にあたっては、手と目が届きやすいように底の低いカゴを色の数分用意し、廃棄はすぐ足元に段ボールを置くなど、仕事をわかりやすくし、作業スピードを上げ、間違いが少なくなるような作業環境を整えた。また、那比工場では毎回、同じ品番のカートリッジの作業を行えるよう配慮していただいたことで、生徒自身が作業内容をきちんと理解し、自分で工夫しながら作業を進め、スピードを上げることができた。



ジョブプラン② 【作業名 リサイクル用インクカートリッジの汚れ拭き】

使用済みインクカートリッジの汚れを拭き取る作業で色分け作業と同時にを行う場合もある。

○工夫した点…

霧吹き及び拭き取りやすい綿の布を用意することで、インク汚れを浮き出させ素早く拭き取ることができ、よりきれいに作業を行うことができた。



ジョブプラン③ 【作業名 リサイクル用インクカートリッジの検品】

色分け・拭き作業が終わった出荷前の使用済みインクカートリッジの検品および梱包作業。

○工夫した点… 重要な検品作業の一端を生徒が担うことができるよう、職場の方と生徒がペアを組み作業を行なっていただくことができた。

①検品しやすいようにそろえて並べながら汚れ等の最終チェック（生徒）

②生徒から手渡されたカートリッジを最終検品（職場の方）

③段ボールへ梱包（職場の方又は生徒）という、より検品の正確性を増し、かつ職場の方の検品の負担を軽減できる作業の流れを作ることができた。

生徒の感想

新しい品番のカートリッジの検品作業であっても、ペアの職場の方に分からることはすぐに尋ねることで、正確に作業をすることができたよかったです。挨拶、返事、はきはきとした話し方など、実際の職場に出るとまだまだできないという自分の課題が明確になりました。